



ライチョウ基金シンポジウム2024

ライチョウを守る！

見て、知って、伝えよう

2022年、動物園で繁殖させたライチョウの家族を中央アルプスで野生復帰させることに成功し、ライチョウの保全について一定の成果を上げることができました。しかし、ライチョウの保全の取り組みは、今後も継続していく必要があり、行政や研究者、動物園だけでなく、市民1人1人の理解や取り組みが、ライチョウを守っていく大きな力となります。そこで、ライチョウの普及啓発について考えるライチョウ基金シンポジウム2024を開催します。

日時 2024年1月21日(日) 13:00~15:30
(開場・受付12:30~)

会場 富山県総合福祉会館「サンシップとやま」
富山市安住町5-21 TEL:076-432-6141

申込開始 12月5日(火) 申込締切 2024年1月15日(月)
先着200名 ※詳しくは、裏面をご覧ください。



●主催 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

●後援 環境省 信越自然環境事務所 富山県 富山県教育委員会 富山市 富山市教育委員会 公益社団法人日本動物園水族館協会

●お問い合わせ先 富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山県富山市古沢254番地 TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208 e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

プログラム

12:30 開場・受付

13:00 開会・ご挨拶

13:15 [第1部] 報告

「ライチョウの生息域外保全の取り組み報告」

講演者: 秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]
[(公財)富山市ファミリーパーク公社 飼育展示第二係長]

13:45 [第2部] 基調講演

「ライチョウとその保全の普及啓発―岐阜県での私の試行錯誤」

講演者: 楠田 哲士 [国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学応用生物科学部教授]
[(公財)東京動物園協会 保全パートナー]

14:15 休憩

14:30 [第3部] パネルディスカッション

「ライチョウ保全の取り組みを伝えるには」

コーディネーター: 村井 仁志 [(公財)富山市ファミリーパーク公社 園長]

パネリスト: 小林 篤 [環境省 信越自然環境事務所野生生物課 生息地保護連携専門官]

楠田 哲士 [国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学応用生物科学部教授]

小塚 史真 [富山県生活環境文化部自然保護課野生生物係]

孫田 佳奈 [富山県立大学工学部教養教育センター助教]

秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]

15:30 閉会



2023年人工孵化



ライチョウの展示



シンポジウムの開催

お申し込み・お問い合わせ

以下の①～③の必要事項を電話、FAX、e-mail のいずれかの方法で、お申込みください。

①参加される方のお名前・フリガナ(代表者)

②代表者のご連絡先(電話番号)

③代表者以外の参加人数

※定員(200名)に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。

富山市ファミリーパーク

〒930-0151 富山県富山市古沢254番地

TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208

e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

https://www.toyama-familypark.jp/

会場アクセス



●富山駅より徒歩約15分

●富山駅前より市内電車「県庁前」下車徒歩2分

●北陸自動車道富山ICより車で約10分

ライチョウ基金シンポジウム2024FAX申込書

必要事項をご記入いただき、下記の番号へFAXしてください。

富山市ファミリーパーク FAX:076-434-1208

【お名前・フリガナ(代表者)】	【電話番号】
	【代表者以外の参加人数】
	名

*ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムのために使用し、その他の目的では使用いたしません。